

R.I.D 2550 TOCHIGI GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2024.11

Vol.5



栃木病院(栃木市)



実施行事報告

05

- RLI パートI研修会
- 地区会員増強 公共イメージ合同セミナー
- ポリオDay活動報告 第7G,第8G,第9G

記事をタップ
ページにとびます



06

物故会員
新入会員紹介

07

2024-2025.03
主要行事予定

08

会員数報告

09

地区大会の
ご案内

10

コーディネーター
NEWS

11

ロータリー
文庫通信

12

2023-24年度
収支報告

13

コラム

ユネスコ無形文化遺産
国指定重要無形民俗文化財
鹿沼秋まつり彫刻屋台

「戸張町」



国際ロータリー第2550地区【栃木】2024-2025年度

My ROTARY | Rotary International



THE MAGIC OF ROTARY

ステファニー・アーチックRI会長は、ロータリーのマジックを強調します。ロータリー会員はプロジェクトを完了するたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、マジック（魔法）を生み出しているとアーチック会長は述べます。

4つの テスト

<言行はこれに照らしてから>

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深める
- 4 みんなのためになるかどうか





GOVERNOR MESSAGE

国際ロータリー 第2550地区 2024-25年度ガバナー

市田 登 鹿沼ロータリークラブ



地区大会でお会いしましょう

親愛なるロータリアンの皆様、深秋の候如何お過ごしでしょうか。

私の地元鹿沼では、ユネスコ無形文化遺産に登録された「鹿沼秋祭り」が10月12日～13日に無事開催され、安堵感と祭りのあとの侘しさに包まれております。しかし、コロナ禍により4年間中止となった秋祭りが、昨年に続き今年も盛大に開催されました事は大変喜ばしく思います。

さて、今月はいよいよ地区大会が11月30日～12月1日の日程で、30日はホテル東日本、1日は鹿沼ケーブルテレビホールにおいて開催されます。RI会長代理には元RI理事 北 清治様（浦和東RC）をお迎えし、30日には地区大会研修会として「ロータリーの楽しみとは」と題しお話を頂きます。この研修会はどなたでも参加できますので、是非大勢の方にご参加いただきたいと思います。12月1日地区大会本会議では、鹿沼市出身の野並茂吉氏が創業した、シウマイで有名な「崎陽軒」の会長 野並直文氏に「シウマイの街鹿沼～崎陽軒の発展～」の演題にて講演を頂き、フィナーレには、クリントン元アメリカ大統領晩餐会、天皇陛下

御前での演奏経験を持つ根市タカオ氏率いるジャズカルテットのコンサートがあります。どうぞ最後まで地区大会をお楽しみいただきたいと思います。

地区大会は、クラブ会員がロータリーの最新情報や地区内の活動状況について学び、ほかのクラブのロータリアンと交流することを目的としています。入会間もない会員からベテラン会員までお誘いあわせの上ご参加ください。地区大会でお会いしましょう。



CONTRIBUTION BY CHAIRPERSON

ロータリー財団委員会

森本 敬三 大田原中央ロータリークラブ

ロータリー財団月間に因んで

日頃よりロータリー財団へのご理解とご協力、そしてご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、11月はロータリー財団月間です。ロータリークラブが誕生して12年後の1917年アトランタ大会でアーチ・クランフ会長は、「世界でよいことをするための基金を創りましょう」と呼びかけて出来たのがロータリー財団の始まりでした。それから107年後の今日、財団はロータリアンの皆様と共に世界中で支援の輪を広げてまいりました。財団はその使命を「ロータリアンが人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困を無くす事を通じて、世界理解、親善、平和を構築できるよう支援する事です」と掲げています。

この使命の下、財団は皆様と共に「世界でよいことをしよう」と支援の輪を広げ、取組んでいる所です。

日頃より地区内48クラブの皆様には、国際奉仕、社会奉仕、職業奉仕、青少年奉仕等へ財団のグローバル補助金、地区補助金、奨学金制度を活用しての奉仕活動を行っていただいています。そして多額の寄付をして頂きます事等、財団へのご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。



[2024-25年度目標]

- ☆ 年次基金 お1人150ドル(目標は世界全体で1億5千万ドル/年)
- ☆ ポリオ・プラス寄付 お1人30ドル(目標は世界全体で5千万ドル/年)
(ビル&メリンダ・ゲイツ財団より2倍の上乗せあり)
- ☆ ポール・ハリス・ソサエティー(毎年1,000ドル)への登録促進
- ☆ ポリオ・プラス・ソサエティー(毎年100ドル)への登録促進
- ☆ ロータリーカード(個人、クラブ)の普及促進
- ☆ 恒久基金 (ベネファクターの前年度比10%増)
(世界目標は2025年までに20億2500万ドル達成)
- ☆ 年次基金寄付ゼロクラブのゼロを達成!
- ☆ ポリオデーに於けるポリオ根絶活動(毎年10月24日)
- ☆ ロータリー平和フェローシップの支援推進
- ☆ 学友の充実





OFFICIAL VISIT

ガバナー公式訪問

2024年9月10日

今市きぬロータリークラブ

会長 齋藤 宏明 幹事 水谷 知永

9月10日、2550地区今市きぬロータリークラブ、市田ガバナー公式訪問を迎えました。公式訪問に伴い、所感をレポートにさせていただきます。

はじめに、市田ガバナー池澤ガバナー補佐と、当クラブ会長・幹事・エレクトによる、懇談会、クラブメンバーとの記念撮影、ナイト例会の順に執り行われました。市田ガバナーの卓話が始まり、まずは国際ロータリー会長ステファニーA・アーチックの講演、メッセージ動画「ロータリーのマジック」拝見し、その後市田ガバナーが国際会長のメッセージを、2550地区に置き換え、当地区に現状と今後について、分かりやすく講演して頂きました。市田ガバナーの卓話は次の通りです。

～ロータリーを楽しもう～

市田ガバナーより、本年度は、何をする前にとにかくロータリークラブ楽しいクラブであって、会員それぞれが楽しんでほしい。と話されました。こちらにつきましては、先の懇談会で、市田ガバナーに池澤ガバナー補佐が当クラブについてのお話し下さり、今市きぬロータリークラブは印象として皆さんとて

も仲が良く、そしてそれぞれの思いやりがあり、例会がとても良い雰囲気で行われていると、市田ガバナーに報告して頂きました。市田ガバナーその報告に対し、当クラブをとっても良いクラブと称賛して頂きました。

なぜ、クラブの状況を確認したかは、2550地区の会員減少にふれ、現在の切実な問題でありクラブの存続さえも危惧する事を、市田ガバナーは話されました。ロータリー各クラブの魅力がある事は、会員増強、さらに退会防止につながり楽しいクラブあってこそ、会員増強、退会防止である事であると、出席のクラブメンバーに熱意をもって、お話されました。こちらにつきましては、齋藤会長と一緒に取り組めます。



～ポリオ撲滅活動について～

こちらにつきましては、市田ガバナーより、現状のお話があり、ポリオ撲滅あと一步のところで、世界の国際状況が変わり、また紛争によるワクチンが投与できない子供のいる紛争地帯があり、ここからが正念場である、と話されました。

ポリオ撲滅活動につきましては、第7地区池澤ガバナー補佐中心に、10月、鹿沼市秋祭り、ポリオ撲滅募金活動を地区合同参加にて実施いたします。

当クラブとしては当日の出席率にこだわり、齋藤会長の指示のもと取り組みます。

～地区グループでの共同活動について～

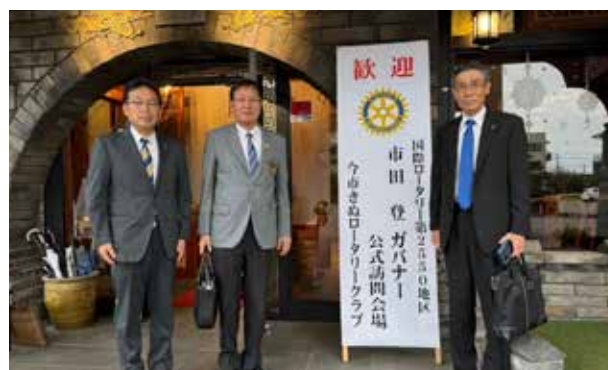
市田ガバナーはポリオ撲滅活動と併用し、その地区で共同活動も推進されました。

この活動はやはり、各クラブの会員数低下に伴い、ロータリー活動の実施低下を懸念し、地区独自の交流共同活動が、実施実現に繋がるとおっしゃいました。

こちらにつきましては、当クラブ齋藤会長も、本年度重点実施事項として掲げております。早速、齋藤会長中心に日光地区(日光RC・今市RC)に呼びかけ日光市長出席の合同例会を実施しました。(日光RCは都合が合わず不参加)齋藤会長は、この後も、青少年育成として日光市の中学校対象に、出張出前マイチャレンジ(各専門の講師を迎えた中学生職業体験)を日光 RC・今市 RC・今市きぬ RC・青年会議所、公務員参加で実施する事や、各地区合同のゴルフコンペ実施などを、予定しております。

最後に、当クラブに入会させていただき6年目で、幹事の任命を受けました。

私自身楽しいロータリー活動が出来たのも、諸先輩方のクラブ愛だと思っております。本年度もクラブ愛をもって齋藤会長取り組んでまいります。





OFFICIAL VISIT

ガバナー公式訪問

2024年9月12日

足利わたらせロータリークラブ

会長 栗原 順一 幹事 茂木 正人

2024年9月12日(木)市田登ガバナー、柳川英一ガバナー補佐、鹿沼RC 加藤昌彦 地区幹事、鹿沼RC 高山英 地区副幹事をお迎えしガバナー公式訪問が開催されました。午前11時より栗原会長、茂木幹事、阿由葉会長エレクト、北川幹事エレクトが出席し8名で懇談会がスタートしました。現況報告書を参照し当クラブの活動状況や特色をお話させて頂きました。中でも市田ガバナーは少年少女サッカーフェスティバル、わたらせ杯少年少女野球大会に興味を示されました。市田ガバナーは数クラブでの合同行事を推奨されており柳川ガバナー補佐主催の足利4クラブ合同のポリオ撲滅運動については意見交換を致しました。そして一番は会員増強についてでした。当クラブの現状は28人で鹿沼さんは63人と羨ましい限りです。市田ガバナーより会費の件を含め入会し易い環境作りと女性会員入会についてもアドバイスを頂きました。当クラブもその教を実行したく考えております。柳川ガバナー補佐にもうまく話に入って頂き懇談会は凄く盛り上がり1時間はとても短く感じました。例会の卓話では「ロータリーを楽しもう」の

本質をお聞きし、1人1人がクラブの仲間と楽しむことが大前提であり近隣クラブとの共同活動から仲間との輪を拡げられたら良いことも学びました。そして、この楽しさを自分の友達などに伝えることが会員増強に繋がると感じました。市田ガバナーの優しさを感じ価値観を認識した例会だったと思います。

卓話の最後には鹿沼市の素晴らしい紹介もあり地区大会が楽しみになり、全員で記念撮影を行いガバナー公式訪問の幕を閉じました。

市田ガバナーをはじめ柳川ガバナー補佐、加藤 地区幹事、高山 地区副幹事には大変にお世話になり有難うございました。会員一同、心よりお礼申し上げます。

そしていつか、鹿沼さんの例会にメイクさせてください。宜しくお願い致します。





OFFICIAL VISIT

ガバナー公式訪問

2024年9月17日

宇都宮ロータリークラブ

会長 明賀 一博 幹事 田嶋 久登志

宇都宮東武ホテルグランデに市田登ガバナー、第3グループAの長正英ガバナー補佐、ならびにお二人の随員をお迎えしてガバナー公式訪問を開催いたしました。
午前11時より始まりましたガバナーと会長、幹事、会長エレクトを交えた懇談会では、

- (1) 若い人や後継者、女性会員を増やしていくため、会員増強の活動を明確に計画立てて実践していくこと。
- (2) 当クラブでは、「未来創造会議」を開催して、中長期のクラブ運営について討議してきたが、今後も3ヵ年計画推進リーダーを中心にして、クラブ戦略を立案していくこと。
- (3) マイロータリーの登録率が約40%と低いように、DX化が遅れていることが課題であるので、公共イメージ委員会や事務局から促進をしていくこと、等々のご指導やご質問をいただきました。

また当クラブ会長より、

- (1) 当クラブ独自の「テーブルミーティング・テーブルマスターの心得」で年4回の会員の親睦交流を図っていること。
- (2) 8月9日に開催され、当クラブがホストを

務めた「地区インターアクト年次大会」についての感想や課題をご報告させていただきました。

例会ではバナーの交換を行い、卓話では市田ガバナーに、ステファニーA. アーチックRI会 長が標榜する「ロータリーのマジック」について会員に分かりやすくお話しいただきました。また、地区テーマである「ロータリーを楽しもう」への想いを伝えていただきました。

例会後、参加者全員で記念撮影を行い閉会いたしました。

市田ガバナーをはじめとする 随員の皆様、誠に世話になりました。会員一同心より御礼申し上げます。





OFFICIAL VISIT

ガバナー公式訪問

2024年9月18日

益子ロータリークラブ

会長 佐藤 広志 幹事 豊田 有子

9月18日(水)午前11時から、第4グループ 柳澤ガバナー補佐の下、益子カントリー倶楽部2階で市田ガバナーの訪問を受けました。

例会に先立ち、会長・幹事懇談会では、RI会長の「ロータリーのマジック」そして市田ガバナーから今年度の方針の説明があり、幾つかの事について質問がありました。

①「社会奉仕活動について」は、益子町、茂木町、市貝町の3町内をそれぞれ「クリーン作戦」としてゴミ拾いを行っていること。また、茂木町城山公園に於いては、あじさいを植樹した周辺の草刈も実施していること。

②「3年計画について」は、会長エレクトがリーダーとなり、検討を開始したこと。

③「会員増強と退会防止について」は、今年度に入り、現在2名の増強ができたこと。今後もロータリーの良さを広げ、退会者防止に努めること。以上の3点を報告しました。

益子ロータリークラブからは、地区目標の「ロータリーを楽しもう」に関連し、秋の家族例会やクリスマス家族会などクラブ会員の懇親の機会を多く持ち「ロータリー大好き」なクラブ会員を増やしていく事などを話しました。また、クラブでは「国際的」な活動をもう少し取り入れたいことや、米山奨学生に年に1回は卓話をお願いすること、またクラブ

会費の件についても質問したところ、会費は、各クラブで検討できるとのお話を頂きました。例会に於いては、RI会長からのロータリーについての説明や方針、市田ガバナーからの地区目標や方針などをプロジェクターを通して説明して頂きました。

最後には、鹿沼の秋祭りの話、そしてガバナーは趣味のマラソンの話も交え、ホノルルマラソンに参加したこと、何度もフルマラソンを走ったことも話されました。

同じマラソンを趣味とするものとして共感を得た次第です。また、鹿沼の養蜂店が経営するお店を訪ねた話をしたところ、経営者もロータリアンであることが分かり、鹿沼RCに大変親しみを感じました。

市田ガバナーをはじめ川邊様、五月女様、柳澤ガバナー補佐、近能様、本日は大変ありがとうございました。





2024～2025年度 1400ロータリー第2500地区
 歓迎 市田 登 ガバナー公式訪問 宇都宮陽北ロータリークラブ 2024年9月24日 ベルヴィ宇都宮

OFFICIAL VISIT

ガバナー公式訪問

2024年9月24日

宇都宮陽北ロータリークラブ

会長 高橋 順也 幹事 須賀 正人

2024年9月24日、ベルヴィ宇都宮にて市田登ガバナー、第3グループAの長正英ガバナー補佐及び二人の随行員をお迎えして、ガバナー公式訪問を開催致しました。

まずは、午前11時から、当クラブより会長、会長エレクト、幹事、次年度幹事2名の合計5名が参加して、懇談会を開催致しました。

主に地区の重点目標である会員増強に関する話題が中心となって懇談が行われました。当クラブでは、会長方針として会員数倍増を掲げ、会員増強の成果を上げていることから、退会防止に関する意見を頂きました。また、若手の会費を減額する等の措置もあり得るのではないかなどの意見も頂戴致しました。若手の成長を促すためには、RLIへの参加を奨励するようにとの助言もありました。

例会では、卓話を頂戴し、ステファニーA・アーチックRI会長のテーマの「ロータリーのマジック」についての解説のほか、今年度の地区目標についてご説明を頂きました。また、鹿沼市の「鹿沼秋まつり」の紹介もあり、まつりの様子を動画で見ることができました。

この度のガバナー公式訪問は、若い会員の多い宇都宮陽北ロータリークラブにとって大変有意義な時間となりました。市田ガバナー、お忙しいところお越しいただき、誠にありがとうございました。



歓迎 市田 登 ガバナー公式訪問





OFFICIAL VISIT

ガバナー公式訪問

2024年9月25日

真岡西ロータリークラブ

会長 嶋田 修 幹事 山本 正

最初に、柳澤ガバナー補佐から事前にガバナーから問い合わせのあったステファニーA.アーチックRI会長方針・市田登第2550地区ガバナーの方針の理解に基づく行動計画等について報告されました。

市田ガバナー様からは会員増強活動の取組状況についての質問とアドバイスを頂きました。

真岡西ロータリーの会員増強目標は2023年度末の37名から40名への増強で、4班の班別家庭集会では各班とも1~2名の実名での候補者が推薦されており、今後、組織だった取組を行って行くことを報告しました。ポリオ撲滅活動への寄与としてエコキャップの収集・売却益のワクチン接種団体への寄付活動をコロナ開けの2021年から実施しています。

活動は真岡西RC会員でペットボトルの回収業務等を行っているメンバーが中心になり当初は真岡西RC内で収集をしていましたが、現在は小中学校にも協力をして頂いており今後も継続活動として取組むことを報告しました。(エコキャップ800~1,000個・約2kgで子供一人の命を救えます)

市田ガバナー様には公式訪問の帰りに真

岡西ロータリークラブ事務所に立ち寄って頂き、回収されたエコキャップの実態及び活動の中心メンバーからエコキャップ回収後の流れの説明を受けて頂きました。

参加者全員での記念撮影・食事の後、例会を開催致しました。

市田カバナー様からは、プロジェクターを使って2024-2025年度国際ロータリー会長ステファニーA.アーチックの会長テーマ・活動方針等についてのお話を頂きました。

13:30に例会及びガバナー公式訪問を終了いたしました。





OFFICIAL VISIT

ガバナー公式訪問

2024年9月26日

宇都宮北ロータリークラブ

会長 藤田 克彦 幹事 藤井 良

2024年9月26日(木) ベルヴィ宇都宮にて市田登ガバナーをお迎えしてガバナー公式訪問が実施されました。

例会前の懇談会には、長正英ガバナー補佐、当クラブからは藤田克彦会長、藤井良幹事、小沼正則会長エレクト、福田裕次年度幹事が参加しました。

市田ガバナーより、当クラブ独自の奉仕活動である寺子屋活動について質問があり、地区補助金やグローバル補助金を活用しての今後の活動について、意見交換をさせて頂きました。また、会員増強の必要性や勧誘方法などについてのヒントを頂き、大変有意義な懇談会となりました。

例会内のガバナーアドレスでは、ステファニー・アーチックRI会長の方針やテーマについてわかりやすく解説を頂き、その後、地区の目標や方針についてお話も頂きました。ロータリークラブ全体の課題でもあり、当クラブも課題でもある会員の高齢化や体調不良を理由とした退会による会員減少を解決するべく、会員増強について改めて考える機会となりました。

例会後は、和やかな雰囲気の中、記念撮影が行われガバナー公式訪問を終了しました。市田登ガバナー、随行の高山英様、星野詠一様、長正英ガバナー補佐には、お忙しい中、ありがとうございました。





OFFICIAL VISIT

ガバナー公式訪問

2024年10月1日

宇都宮東ロータリークラブ

会長 細谷 俊夫 幹事 伴 誠

2024年10月1日、国際ロータリー第2550地区ガバナー、市田登様がご来訪くださいました。市田ガバナーは、クラブの今後の方向性を考える上で非常に有意義なお話をしてくださり、メンバー全員が深い学びを得ました。

まず、ガバナーからは、ロータリー全体として会員数の減少が深刻な問題となっていることが指摘され、その解決策を見出す必要性について強く訴えられました。会員数の減少はクラブの活動に直接的な影響を与えるだけでなく、長期的にはロータリーの持続可能性に関わる問題であるとされました。この課題に対処するためには、短期的な施策に加え、3ヵ年計画といった長期的な視野での取り組みが必要であると説かれました。特に、ロータリー活動を今後も有意義かつ有効に行うために、綿密な計画を立て、段階的に実行する重要性が強調されました。その一方で、当クラブが他クラブに比べて優れている点として、市田ガバナーは趣味の会の充実を挙げられました。趣味の会は、会員同士の親睦を深める重要な場となっており、これが退会防止に大きく寄与しているのではないかと述べられました。当クラブでは、

ゴルフ、囲碁、ワイン会など、様々な趣味の会が非常に活発に行われており、メンバー間の強固な絆を築く重要な要素となっています。この取り組みは、他クラブを圧倒するレベルであるとガバナーも評価されており、今後も継続的に強化すべきポイントであると示唆されました。

市田ガバナーのご指摘を受け、私たちクラブは、会員数の維持と増加に向けた具体的な方策を検討しつつ、今後のロータリー活動をより実りあるものにするため、3ヵ年計画の策定と実行に力を入れてまいります。今後も市田ガバナーの貴重なお話を心に刻み、地域社会に貢献し続けるロータリーとしての使命を果たしていく所存です。





OFFICIAL VISIT

ガバナー公式訪問

2024年10月2日

下野上三川ロータリークラブ

会長 栗田 敏幸 幹事 大林 恒男

令和6年10月2日(水)に市田登ガバナー、第4グループの柳沢ガバナー補佐、事務局の近能明正様、鹿沼ロータリークラブの岩本会長と日向野修様をお迎えして、11時より懇談会を行いました。

当日を迎えるために取り組んできた、石橋病院でのポリオ撲滅募金活動、上三川町各学校等への図書の贈呈、下野・上三川ロータリークラブ30周年を記念する10月16日から19日までのモンゴル訪問記念事業等、様々なご報告をさせていただきました。例会には全員参加で、農業を営む新入会の方も参加の中、市田ガバナーより記念の卓話をして頂きました。

今回の訪問で頂いた数々のご指導とRI会長の方針を胸に、毎回楽しい例会、クラブ活動に取り組んで参ります。市田ガバナーをはじめとする随行の皆様、お忙しい中お越し頂き大変にありがとうございました。





OFFICIAL VISIT

ガバナー公式訪問

2024年10月3日

日光ロータリークラブ

会長 岸野 稔 幹事 今井 昌英

令和6年10月3日午前11時～12時に、市田登ガバナー・池澤達夫第7グループガバナー補佐をお迎えし、当クラブからは岸野稔会長・今井昌英幹事が出席し、会長・幹事懇談会が開催されました。先ず、池澤G補佐より当クラブの現状・課題について、補佐が9月19日のクラブ事前訪問・クラブ協議会時に聴取した当クラブの実態やG公式訪問前の「クラブ会長事前報告・質問事項」によって得た情報に基づき詳細に説明した。次に、市田GよりステファニーAアーチックRI会長の方針及びRIの動向、そして市田Gご自身の運営方針のご説明の後、懇談に移りました。市田Gは事前送付の「現況報告書」を丁寧に読み込んでおられ、報告書中の誤り等をご指摘、また当クラブが設置している「健康管理委員会」に関心を示され、他クラブにない独特のものであるとのご指摘を戴きました。市田Gの丁寧且つ誠実なご説明等により協議は和やかに進み、有益なご指導・御助言を賜りました。

午後は記念撮影の後、12時30分～13時45分に日光RC第3115例会が開催されました。例会では市田Gと岸野会長によるバナー交換、食事の後、プロジェクターを利用して

の市田Gによる卓話がなされ、ステファニーRI会長の方針やRIの最新動向、そして地区方針等について詳細なご説明を戴きました。

市田登ガバナーのご多忙の中のご来訪・ご教示に深く感謝申し上げます。





OFFICIAL VISIT

ガバナー公式訪問

2024年10月8日

足利東ロータリークラブ

会長 鈴木 利男 幹事 小座野 清博

10月8日第一例会に公式訪問の為、市田ガバナー、柳川ガバナー補佐にお越しいただきました。あいにくの冷たい雨にもかかわらず来訪され大変恐縮であります。例会場は、足利市駅に隣接するニューミヤコホテルです。早速、ホテル8階の特別室にて11時からの懇談会を開きました。

柳川ガバナー補佐による懇談会は、窓から眼下に広がる渡良瀬川にかかる足利のシンボルでもある中橋、その架け替え工事のお話など和やかな雰囲気での始まりでした。それぞれ自己紹介から、鈴木会長より歓迎の挨拶、続いて柳川ガバナー補佐から、クラブの紹介、現況報告書の解説等ありました。特に増強目標の5名についての話題から第8グループの現状など話がありました。そして、鈴木会長によるクラブの現状説明をさせて頂き、市田ガバナーから細部に渡りきめ細やかなご指導がありました。

特に活動状況に対し、身近な清掃活動の社会奉仕からフィリピンの国際奉仕、グローバル補助金を活用したタイの活動など国の内外を問わず幅広い活動内容に関し高い評価をいただきました。そして、鈴木会長からコロナの影響を受け中止していたこれらの活

動をどう再開するか課題は多くあり、追い打ちを掛けて会員数減少による財政状況の厳しさがある。やはり会員増強に尽きる。何としても目標達成したい。と答えた。地区の目標は、1クラブ3名ですが是非期待したいとエールをいただきました。

また、運営状況とその対策には、現状に見合う計画をする事、経費の見直しなど工夫をし、今年度は活動再開も目標としている。また、それに関するものとして、ガバナーから3YearsRolling Goalsと長期計画などの行動計画を重視することは強いクラブをつくる為に大切。それにはマイロータリーの活用も重要。と語り最後にクラブの強みは、と問いかけられ、会長から青少年部門とクラブ研修はこれからも注力していきたい。IACとRACは各2クラブあり次世代を担う青少年の育成



は今後も続けていきたい。また研修は、クラブをつくる基盤と考える。ベテラン会員も減少傾向でロータリーを語れる会員が少ない現状がある。幸い我がクラブには、日本一の研修リーダーが居り、昨年度もRLI形式の研修を実施し好評得ている。他にはない絶好な環境がある。それに恥じぬよう各会員のスキルアップに努めていきたい。と締めくくりガバナーとの懇談会は時間いっぱいまで続きました。

その後例会に移りガバナー研修、RIと地区の方針について語られ、他に鹿沼市の紹介、地区大会のご案内等あり最後に、記念の集合写真を撮り無事、ガバナー公式訪問が滞りなく終了いたしました。





OFFICIAL VISIT

ガバナー公式訪問

2024年10月9日

小山北ロータリークラブ

会長 板橋 智 幹事 濱野 昌直

2024年10月9日(水)小山パレスホテル内「彩華」において、市田登ガバナー・黒本敏夫地区会計長・日向野修地区副幹事・第5グループ手束公一ガバナー補佐・福地博之ガバナー補佐事務局の方々をお迎えして、ガバナー公式訪問を開催いたしました。

例会に先立ち午前11時より会長・幹事懇談会を開き、当クラブの会員増強への取り組みや長年継続している奉仕活動、週報やクラブ現況のペーパーレス化(DX化)の推進に対してお褒めのお言葉をいただけたことが強く印象に残っております。

また、市田ガバナーから週末に行われる無形文化遺産「鹿沼秋祭り」や御著書された「栃木の近代化遺産を歩く」の話をしていただき終始和やかな雰囲気を作られるお気遣いに感銘をいたしました。

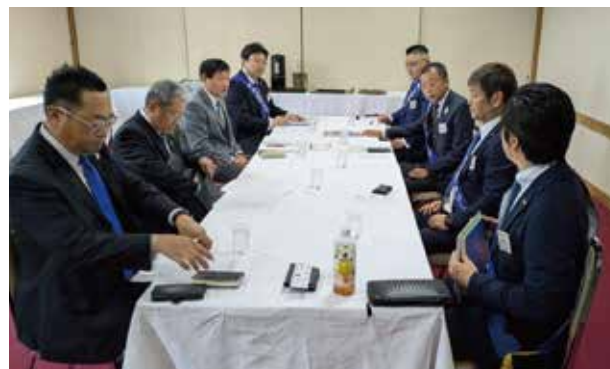
例会では今月入会した新入会員へのバッジの授与をしていただき、ありがとうございました。

ガバナー卓話では、国際RI会長の方針(動画)とガバナー方針を短い時間の中で詳しくご説明いただき、会員増強を中心とした目標達成を強く鼓舞されました。

私を始め当クラブのメンバーも市田ガバナー

一の方針を元に、今年度会長テーマである「不易流行」を更に推し進めて行く所存でございます。

最後になりますが市田ガバナーにおかれましては、お忙しい中当クラブにご足労賜り、また貴重なお話をしていただき心より御礼申し上げます。





OFFICIAL VISIT

ガバナー公式訪問

2024年10月10日

栃木南ロータリークラブ

会長 関口 國夫 幹事 鈴木 和子

10月10日(木)サンプラザ栃木にてガバナー公式訪問を開催しました。市田登ガバナー・当クラブ会員でもある橋本徳雄ガバナー補佐、随員として鹿沼ロータリークラブの高山英地区副幹事・黒田雄一会員にお越し頂きました。

先立って行われた会長幹事懇談会においては、クラブ活動報告とこれからの課題について等多岐にわたる内容となりました。特に会員増強、当クラブが担当となる来年2月のIMに関する事項について確認や助言をいただきました。

公式訪問例会においては、ガバナーとのバナーの交換を行なった後、新入会員である猿山良人氏がガバナーから直接バッジを授与していただき、会員として素晴らしいスタートを切ることができました。

ガバナーの卓話では、まず地区への要望がないかをお聞きになりました。直接会員から聞きたいというガバナーの積極的な姿を拝見し、地区をより良くしたいという意志の表れに感銘を受けました。次にプロジェクターを使用してステファニーA.アーチックRI会長のメッセージビデオが流され、方針についての説明を受けました。続いて2550地区の

目標・方針、ロータリーアンの現状として会員数の減少や女性会員率、ポリオ根絶活動、継続性を目指した3年間の目標、地区大会についての告知等、助言を交えて丁寧にお話し下さいました。

最後に、ガバナーの地元の鹿沼市の祭り(ユネスコ文化遺産)における彫刻屋台のビデオ鑑賞となりましたが、時間に追われゆっくり拝見できなかったのが残念でした。 例会后、全員で写真撮影を行いました。

市田ガバナーの穏やかな人柄が察せられ、訪問により緊張していた会員も和やかな雰囲気の中で公式訪問を終える事ができ、「ロータリーを楽しもう」を実践できたのではないのでしょうか。お忙しい中お越しいただきまして、ありがとうございました。





EVENT REPORT No.01

2024年8月25日

RLIパートI 研修会

RLI委員会ファシリテーター委員長
栃木ロータリークラブ 福富 正浩

2024年8月25日にニューイタヤにて、ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)パートIの研修会が行われ、今回2550地区のメンバー34名に参加していただきました。RLIは基本的にパートIからパートIIIまであり、今年度、第一回目としてパートIを行いました。今後、パートIIを10月13日に行い、パートIIIを12月8日に開催する予定であります。そして、パートIからパートIIIまでの卒業生を対象に卒後コースまで、今年度中に行えればいいかと思っております。

今回のパートIは、50分で一つのテーマをディスカッションしていただき、一日で6つのテーマを学習していただくので、一日6時間授業となります。皆さん、学生の時には、一日で6時間受けていたかもしれませんが、卒業してからは、なかなか、丸一日かけて6時間授業を受けることはないのではと思います。そこでも、皆さん頑張って活発な意見交換ができていました。

本来RLIは、研修を行うことにより知識を得、また、他クラブの人たちとディスカッションを行うことにより、他のクラブでは、どのようなことを行っているのかを参考にでき、結

果として各自が自クラブに戻り、その得た知識を使ってもらい、クラブを活性化することが目的となっております。

本日、まず最初のパートIを行ったわけですが、是非、皆様には、パートIからパートIIIまで受講終了し、卒後コースまで、研修を受けていただければ、ありがたいと思っております。RLIのディスカッションの方法としては、講義形式ではなく、ファシリテーター(進行役)が各人に質問を投げかけ、それを答える形式で行います。そこでは、他のクラブの方々がおりますので、各クラブの違った運営の仕方を聞き、新しい発見をすることは、とても良い参考になると思いますし、一日受講すれば、たくさんのクラブの内容を聞くことになるわけですから、とても有意義な研修になっていると思います。今回も、皆様が、他クラブの内容を聞いて有意義な情報



を自クラブに持ち帰りクラブの活性化ができることと信じています。

今回、参加していただいた方におかれましては、一日研修を受けていただきまして、ありがとうございました。また、是非とも、まだ受講されていないメンバーの皆様には、RLI研修に積極的に参加していただくことをお願いし、同時に我々と一緒にファシリテーター(進行役)にも興味を持っていただけるとありがたいです。よろしくお願いいたします。



至10月6日(日)ホテルニューイタヤにて、講師「第一地区 ロータリー公共イメージコーディネーター 寺嶋 哲生様(柏 RC)」をお招きし、総勢 73 名の参加者のもとセミナーが行われました。そのセミナーの中で、世界的にもロータリアンの会員数は1990年代をピークに少しずつ減少傾向にあるが、その反面インドを中心にアフリカなどの発展途上国においては会員数が増加、アメリカや日本を含む発展先進国においては減少、発展先進国の中でもドイツだけは増加傾向であるとのことでした。

RLI卒業者

田嶋 久登志	宇都宮ロータリークラブ
明賀 一博	宇都宮ロータリークラブ
鴨田 修	真岡西ロータリークラブ
木幡 英俊	宇都宮西ロータリークラブ

EVENT REPORT No.02

2024年10月6日

地区会員増強 公共イメージ合同セミナー

クラブ奉仕委員長
宇都宮陽南ロータリークラブ 内山 浩志

ではなぜ発展先進国で会員数が減少しているのか。その原因はロータリーのイメージ更には存在価値が低迷していることなのではないか。とお話されていました。

そして会員増強については「地区ラーニングファシリテーター 太城パストガバナー」より、栃木県の人口や企業数が減少していく中で、第2550地区において人口や企業が多い宇都宮 10 クラブが中心となって会員を増やさなければならない。とのお言葉をいただきましたが、8月末現在の地区の会員数は1558 名(うち女性会員 104 名)で、そのうち



宇都宮第3グループA・Bの会員数合計が538名と全体の約35%を占めています。やはり人口・企業が一番多い第3グループA・Bが特に会員を増やしていく努力をしなければいけないと思います。また、今回のセミナーを通して会長・幹事様、会員増強委員長、公共イメージ委員長の出席率が高く、会員の皆様の意識が高いことを実感致しました。ご協力ありがとうございました。



2024-2025年度会員増強・公共イメージ委員会合同セミナーをホテルニューイタヤに於いて開催いたしました。当日は、市田登ガバナー、二十二修ガバナーエレクト、太城敏之ラーニングファシリテーター、石田順一クラブ奉仕部門カウンセラーにご出席をいただきました。

公共イメージ委員会は、第一地域ロータリーコーディネーター寺嶋哲生様(柏RC)を講師として呼びし「信用を培う～歴史の変遷から公共イメージを考える～」との題で公共イメージセミナーを実施いたしました。これまでのロータリーの歴史、大切にしてきた考え方を学ぶことができ、これからロータリーに求められることについて考えさせられました。また、他地区での大きなインパクトをも

2024年10月6日

地区会員増強 公共イメージ合同セミナー

公共イメージ委員長
宇都宮東ロータリークラブ 田原 聖

たらずイベントの実例などを詳細にご説明頂き、当地区でもぜひ参考にしたいと思います。改めてロータリークラブは誇るべきコンテンツを多様に持ち、語るべきストーリーがたくさんある団体であることを認識し、ロータリアンでない方に積極的に伝え、公共イメージの向上に努めなければならないと思いました。





EVENT REPORT No.03

2024年10月12日

第9G ポリオDay活動報告

第9グループガバナー補佐 恩田 勉
佐野東ロータリークラブ

10月12日、午前10時よりイオンモール佐野新都市におきまして第9グループのポリオDay活動として、ポリオ根絶チラシの配布を実施しました。当日は天候にも恵まれ、第9グループの4クラブ（佐野RC、葛生RC、田沼RC、佐野東RC）総勢約40名にて和気あいあいとした雰囲気の中、来場された多くのお客様にチラシを配り、ポリオ根絶の状況やロータリークラブとの関わり等を説明させていただきました。

昨年からイオンモールでの活動を、亀田前ガバナー補佐（田沼RC）の取り計らいで行うことができ、今年も同様に実施することができました。又、当日は三井前ガバナー（佐野RC）にも参加していただきました。

今回のポリオDay活動が当初の計画通り無事に開催できたことを、イオンモール関係者並びに参加していただきました第9グループのロータリアンの皆様に心より感謝申し上げます。

2024年10月13日

第7G ポリオDay活動報告

第7グループガバナー補佐 池澤 達夫
鹿沼中央ロータリークラブ



今年度も昨年度同様、グループ合同（鹿沼RC、鹿沼東RC、日光RC、今市RC、今市きぬRC、鹿沼中央RCの6クラブ）で、ポリオ撲滅運動を行いました。

今年は、10月24日の世界ポリオデーの前に、10月13日の鹿沼秋まつり会場（場所 いせも様北側の駐車場とまちの駅新鹿沼宿周辺）にお

いて、開催いたしました。

市田ガバナーをはじめとするロータリーメンバー、そして鹿沼市長松井正一様、鹿沼南高校のインターアクトのみなさんと、鹿沼RCと鹿沼東RCにて受け入れをさせていただいております交換学生にも加わっていただき、56名で活動を行いました。

鹿沼の最大のイベントの秋まつり会場でのポリオ撲滅運動ということで、大勢の人が来場した中での活動でしたので、無理をせず、ゆっくりとのぼり旗とポスターを掲げ、ビラ、ポー



ルペン、風船を配りながらポリオ撲滅の我々の思いをお伝えし、ポリオ撲滅のご理解と募金のご協力をしていただきました。

とにかく、世界の子供たちの未来のためにとお願いしました。

そして、せっかくの秋まつり会場での活動ですので、参加したみなさんにも、この秋まつりを堪能しながら、ガバナーの目指すところがあります、楽しんでロータリー活動を行いました。



10月19日(土)足利市朝倉町の商業施設アピタの敷地を使用しまして、ポリオ根絶への認識と支援を高めるための活動を行いました。当日は、第8グループ4クラブのロータリアン、3インターアクトクラブ、2ローターアクトクラブ、総勢47名で、9時半過ぎに集合し、チラシ、ポ

約1時間活動し、募金を集計しましたところ、合計金額122,539円という多くの募金が集まりました。結果的に、多くの方にご理解をいただけたと感じております。

最後に今回の活動に対しまして、ご理解とご協力をいただきました、秋まつり実行委員会のみなさま、会場と駐車場などの場所を提供してくださった方々、そして多くの関係されたみなさま方に心より感謝を申し上げまして、第7グループの活動報告とさせていただきます。

2024年10月19日

第8G ポリオDay活動報告

第8グループガバナー補佐 柳川 英一
足利ロータリークラブ

ケットティッシュの配布と風船をお子さんに渡す準備をし、10時から活動をいたしました。募金活動も同時に行い、集まった募金は、ロータリー日本財団へ送金する予定です。用意したティッシュ1000個は7割ほど来場した市民に手渡しをし、ポリオ根絶へのメッセージを伝え11時半に終了しました。その様子は、下野新聞の取材をうけ、10月23日の県南版にその記事が掲載されました。



NEW MEMBER

新入会員



宇都宮陽北RC

接骨院 やわら
代表

伊澤 風我

(いざわ ふうが) 2024.7.26入会

よろしくお願い致します。



宇都宮陽北RC

(株)エムプラウド
代表取締役社長

延生 佳代子

(のぶ かよこ) 2024.7.2入会

宜しくお願い致します。



宇都宮陽北RC

(株)エムプラウド
専務取締役

種岡 威

(たねおか たける) 2024.9.3入会

寛容、慈愛、忍耐の奉仕理念を持ち人のお役に立てるよう精進して参ります。



宇都宮陽北RC

社会医療法人中山会
宇都宮記念病院 主任

赤羽 雅生

(あかばね まさお) 2024.9.3入会

よろしくお願い致します。



宇都宮陽北RC

(株)大通

大関 秀太郎

(おおぜき しゅうたろう) 2024.7.26入会

よろしくお願い致します。



宇都宮陽北RC

中島塗装(株)
代表取締役

中島 一晴

(なかじま かずはる) 2024.8.20入会

がんばりますので、よろしくお願い致します。



宇都宮陽北RC

渡辺コンサルティング
代表

渡邊 典喜

(わたなべ のりよし) 2024.9.3入会

よろしくお願い致します。



宇都宮陽北RC

(株)リンクス
代表取締役

平野 哲也

(ひらの てつや) 2024.8.27入会

よろしくお願い致します。



宇都宮陽北RC

(有)アップライジング
専務取締役

齋藤 奈津美

(さいとう なつみ) 2024.7.2入会

地域社会への貢献を通じて新たな仲間との絆を深めたいと思います。



栃木南RC

猿山税務会計事務所
所長

猿山 良人

(さるやま よしひと) 2024.10.3入会

よろしくお願い致します。



NEW MEMBER

新入会員



黒磯RC

大田原信用金庫 黒磯支店
支店長

石川 清英

(いしかわ きよひで) 2024.7.3入会

ご指導の程、よろしくお願い致します。



黒磯RC

グランドメルキュール
那須高原リゾート&スパ 部長

西根 聡

(にしね さとし) 2024.7.3入会

皆様との活動を通して、地域に貢献して
自身の向上にも繋げてまいります。皆様
のご指導をよろしくお願い致します。



黒磯RC

(株)栃木銀行 黒磯支店
支店長

井上 雅央

(いのうえ まさお) 2024.7.3入会

よろしくお願い致します。

追悼 一物故会員一



染宮 剛太

所属：鹿沼ロータリークラブ
2024年9月25日逝去(享年97歳)

1978-79 青少年奉仕委員長

1982-83 幹事

1984-85 職業奉仕委員長

1988-89 第29代会長

ポールハリスフェロー

ベネファクター

米山功労者



2024年主要行事予定

月	日・曜日	地 区 内	場 所
11	6(水)	インターアクト合同会議	ホテルニューイタヤ
	9(土)～10(日)	RYLAセミナー	栃木JIMINIE倶楽部 自然の家みかも
	8(金)	24-25年度地区大会記念ゴルフ大会	鹿沼カントリークラブ
	14(木)	25-26年度第2回ガバナー補佐研修	ベルヴィ宇都宮
	15(金)	第27回地区親善野球大会前々夜祭	ホテルニューイタヤ
	17(日)	第27回地区親善野球大会	鹿沼市運動公園野球場 (ヤオハンいちごパーク)
	23(土)	米山面接官オリエンテーション	ベルヴィ宇都宮
	30(土)	2024-25 地区大会 会長・幹事会 研修会 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会	ホテル東日本宇都宮
12	1(日)	24-25地区大会 本会議	かぬまケーブルテレビホール (鹿沼文化センター)
	8(日)	2025学年度米山奨学生選考試験	ホテルニューイタヤ
	15(日)	青少年交換第2回オリエンテーション	とちぎ青少年センター

2025年主要行事予定 3月まで

2025年			
1	9(木)	25-26年度第3回ガバナー補佐研修	ベルヴィ宇都宮
	19(日)	第2回諮問委員会	ベルヴィ宇都宮
	26(日)	RLIパートⅢ	ホテルニューイタヤ
2	8(土)～9(日)	青少年交換スキートリップ	マウントジーンズスキー場
	8(土)	第8グループIM	ニューミヤコホテル
	9(日)	第1グループIM	
	15(土)	25-26年度財団補助金管理セミナー	ベルヴィ宇都宮
	19(水)	第3グループAB IM (ホスト 宇都宮さつきRC)	ベルヴィ宇都宮
	22(土)	第3回諮問委員会	ベルヴィ宇都宮
	22(土)	第2回地区運営委員会	ベルヴィ宇都宮
3	2(日)	25-26年度地区チーム研修セミナー	ベルヴィ宇都宮
	9(日)	青少年交換第3回オリエンテーション	とちぎ青少年センター
	15(土)	佐野ロータリークラブ創立65周年記念式典	
	30(日)	25-26PETS・SETS	ベルヴィ宇都宮

国際ロータリー第2550地区9月会員数報告

分区	クラブ名	例回数	会 員 数								40歳未 満
			7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性 会 員	
第1 グル ープ	大田原	3	19	19	0	0	2	2	0	2	0
	黒 磯	3	33	33	0	0	0	0	0	3	0
	西那須野	3	43	44	0	0	2	1	1	3	0
	黒 羽	4	7	7	0	0	0	0	0	0	0
	大田原中央	2	21	18	0	0	1	4	-3	1	0
第2 グル ープ	烏 山	3	14	14	0	0	0	0	0	2	0
	氏 家	2	27	27	0	0	0	0	0	3	2
	馬頭小川	3	15	16	0	0	1	0	1	0	0
	高根沢	4	11	11	0	0	0	0	0	0	0
第3 A グル ープ	宇都宮	4	93	96	0	0	3	0	3	3	1
	宇都宮西	4	64	65	0	0	1	0	1	0	1
	宇都宮北	4	38	39	0	0	1	0	1	0	0
	宇都宮90	3	38	39	0	0	1	0	1	5	3
	宇都宮陽北	4	48	56	3	0	9	1	8	8	4
第3 B グル ープ	宇都宮東	4	102	99	0	1	1	4	-3	0	2
	宇都宮南	4	56	56	0	0	1	1	0	6	0
	宇都宮陽東	4	48	48	0	0	0	0	0	10	0
	宇都宮陽南	4	19	19	0	0	0	0	0	5	3
	宇都宮さつき	3	23	23	0	0	0	0	0	4	2
第4 グル ープ	真 岡	4	49	50	0	0	1	0	1	0	0
	益 子	4	32	32	0	1	1	1	0	3	0
	真岡西	4	38	38	0	0	0	0	0	5	0
	下野上三川	4	21	22	0	0	1	0	1	3	1
第5 グル ープ	小 山	3	18	20	1	1	3	1	2	1	0
	小山南	4	15	16	0	0	1	0	1	2	0
	小山東	2	22	22	0	0	0	0	0	0	0
	小山北	4	24	25	1	0	1	0	1	0	2
	小山中央	2	23	24	0	0	1	0	1	2	0
第6 グル ープ	栃 木	4	43	43	0	0	0	0	0	5	0
	栃木西	4	29	31	2	0	2	0	2	0	0
	岩 舟	3	8	8	0	0	0	0	0	0	0
	壬 生	3	16	16	0	0	0	0	0	1	0
	栃木南	4	35	37	0	0	2	0	2	8	1
第7 グル ープ	日 光	3	17	17	0	0	1	1	0	4	0
	鹿 沼	4	63	62	0	1	0	1	-1	2	4
	今 市	2	37	39	0	0	2	0	2	1	1
	鹿沼東	4	41	41	0	0	0	0	0	5	0
	鹿沼中央	3	11	11	0	0	0	0	0	1	0
	今市きぬ	2	26	27	1	0	1	0	1	0	0
第8 グル ープ	足 利	2	20	22	0	0	2	0	2	2	0
	足利東	3	38	38	0	0	0	0	0	2	0
	足利西	2	10	11	0	0	1	0	1	0	0
	足利わたらせ	3	28	28	0	0	0	0	0	0	0
第9 グル ープ	佐 野	3	47	48	0	0	1	0	1	0	0
	葛 生	4	39	39	0	0	0	0	0	0	0
	田 沼	4	43	45	0	0	3	1	2	0	0
	佐野東	2	21	21	0	0	0	0	0	2	0
	47RC		1533	1562	8	4	47	18	29	104	27





DISTRICT 2550



「ロータリーを
楽しもう」

地区大会

2024年
11月30日(土)~12月1日(日)

～地区大会テーマ～
ロータリーの楽しみを学び
鹿沼を知って
最高のジャズを聴いて
ロータリアンである自分に誇りを

記念ゴルフ大会 11月8日(金)
会場：鹿沼カントリークラブ

30日

会長・幹事会 13:30～
会場：ホテル東日本宇都宮

地区大会特別講演1 15:40～ ※参加自由
「ロータリーの楽しみとは」

RI 会長代理ご夫妻晩餐会

会場：ホテル東日本宇都宮 17:30～
歓迎コンサート「古峯神社雅楽部」

1日

地区大会本会議 9:00～

会場：かめまケーブルテレビホール
地区大会特別講演2 11:25～

「シウマイの街鹿沼～崎陽軒の発展～」

ジャズコンサート 15:25～
「根市タカオジャズカルテット」

RI 会長代理 北 清治様
第2770地区(浦和東RC)

崎陽軒3代目社長(現会長) 野並直文様

ベース&リーダー 根市タカオ様

慶大在学中よりプロのバンドに加入。後「大橋巨泉とザ・サラブレッズ」を結成
日本テレビ「11PM」等TVやラジオで活躍し、単独でアメリカのTV出演。
日米野球の前夜祭や、来日したクリントン元米大統領の晩餐会にて演奏。
また、上皇・上皇后両陛下、現天皇陛下ご臨席の下、御前演奏後、拝謁し、
御挨拶のお言葉を賜る。

主なロータリー歴
2004～05年度 第2770地区ガバナー
2007～10年度 RRC(ロータリー財団地域コーディネーター)
2010～12年度 恒久基金日本委員会副委員長
2011～12年度 ロータリー東日本震災復興基金日本委員会委員
2012～13年度 公益財団法人ロータリー日本財団評議員
2012～13年度 2013年リスボン国際研究会副委員長
2013～14年度 RI理事、青少年交換委員会委員
2014～15年度 RI理事、理事会執行委員会委員、職業奉仕委員会委員
2015～16年度 RI(ロータリーリーディングシップ研究会)日本支部委員長
2016～17年度 ロータリー平和センター大宮寄付推進計画委員会委員
2017～18年度 日本のロータリー100周年委員会委員長
2018～20年度 ロータリー財団管理委員会委員
2005年6月 RI会長賞
2008年3月 ロータリー財団功労賞
2009年6月 ロータリー財団特別功労賞
ロータリー財団・米山顕彰
北清治、信子冠名奨学金基金設立
アーチクラフトササエーター・ホールバリスササエーター
ポリオプラスササエーター・米山記念奨学金ササエーター(38)

2024-2025年度 国際ロータリー第2550地区 地区大会事務局
ガバナー事務所内
〒321-0945 宇都宮市宿郷 5-21-15 ベルヴィ宇都宮内
TEL028-651-2550 FAX028-651-2551 E-mail m2550@agate.plala.or.jp
ホストクラブ：鹿沼 RC コ・ホスト：鹿沼東 RC 鹿沼中央 RC



【国際ロータリー 第2550地区 地区大会タイムスケジュール】

11/8(金) 記念ゴルフ大会
会場:鹿沼カントリー倶楽部

11/30(土) 会長・幹事会
会場:ホテル東日本宇都宮

13:00 受付
13:25 R I 会長代理ご夫婦入場
13:30 開会・点鐘
国歌・ロータリーソング斉唱
13:35 開会の言葉
R I 会長代理ならびに来賓紹介
13:50 ガバナー挨拶
14:00 R I 会長代理挨拶
14:20 地区会計収支報告 監査報告 承認
14:35 2023-2024年度各種表彰
米山記念奨学会及びロータリー財団表彰
14:45 閉会・点鐘

11/30(土) 地区大会研修会
会場:ホテル東日本宇都宮 ※参加自由

15:30 開会・点鐘
ガバナー挨拶、並びに講師紹介
15:40 特別講演1
演題「ロータリーの楽しみとは」
R I 会長代理 北 清治様(浦和東RC)
質疑応答・謝辞
16:50 閉会・点鐘

11/30(土) RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
会場:ホテル東日本宇都宮

17:00 受付・登録開始
17:30 RI会長代理ご夫妻入場
17:35 開会の言葉
17:40 オープニングコンサート
「古峯神社雅楽部」
18:00 歓迎の言葉
R I 会長代理ご夫妻・ご来賓紹介
ガバナー挨拶
R I 会長代理ご挨拶
18:25 乾杯・祝宴
19:55 手に手つないで
20:00 閉会の言葉



ホテル東日本宇都宮



かぬまケーブルテレビホール

12/1(日) 地区大会本会議
会場:かぬまケーブルテレビホール

〈午前の部〉

8:30 受付・登録開始
9:00 R I 会長代理ご夫婦入場
9:05 開会・点鐘
国歌・ロータリーソング斉唱
9:15 物故者黙祷
開会の言葉
歓迎の言葉
9:25 R I 会長代理紹介
ご来賓・地区外ロータリアン紹介
9:35 ガバナー挨拶並びに地区現況報告
9:45 R I 会長代理挨拶並びにR I 現況報告
10:15 大会委員会報告並びに上程
登録委員会・資格審査委員会
決議委員会・大会決議案採択
選挙管理委員会
10:35 来賓祝辞
栃木県知事 福田 富一様
鹿沼市長 松井 正一様
記念事業目録贈呈
祝電披露
各種表彰
ロータリー奉仕部門賞・R財団大口寄付者表彰
ガバナー賞・会員増強優秀賞・地区功労賞
財団地区功労賞・記念ゴルフ大会表彰
11:15 記念品贈呈
R I 会長代理ご夫妻
直前ガバナー、直前地区幹事、直前会計長
11:25 特別講演2
演題「シウマイの街鹿沼～崎陽軒の発展～」
崎陽軒3代目社長(現会長) 野並 直文様
謝辞
12:25 諸事連絡
12:30 昼食・休憩 「シウマイ弁当」

〈午後の部〉

13:15 特別参加者紹介
青少年奉仕
RYLA・インターアクトクラブ・青少年交換学生
ロータリー財団学友会紹介
米山学友・奨学生紹介
14:15 ガバナー補佐紹介
ロータリークラブ紹介
14:35 ローターアクトクラブ紹介
14:45 ガバナーエレクト、ガバナーノミニー紹介
ガバナーエレクト挨拶
ガバナーノミニー挨拶
14:55 次期地区大会開催ホストクラブ代表挨拶
15:00 R I 会長代理所感
15:05 ガバナー謝辞
15:10 閉会の言葉
閉会・点鐘
～～～ 小ホールへ 会場移動 ～～～
15:25 ジャズコンサート
「根市タカオジャズカルテット」
16:30 ロータリーソング
「手に手つないで」



根市タカオジャズカルテット

ゲスト「大木綾子」様



**ベース＆リーダー
根市タカオ様**

慶大在学中よりプロのバンドに加入。
後「大橋巨泉とザ・サラブレッズ」を結成
日本テレビ「11PM」等TVやラジオで活躍し、
単独でアメリカのTV出演。日米野球の前夜祭や、
来日したクリントン元米国大統領の晩餐会にて演奏。
また、上皇・上皇后両陛下、現天皇陛下ご臨席の下、
御前演奏後、拝謁し、御怡悦のお言葉を賜る。



ゲスト 大木綾子様

高校卒業後、東京ディズニーランドの舞台ダンサーで活動開始。
坂本九の娘・大島花子の歌唱に合わせ特技のタップダンスで共演
2004年10月19日浪曲師として浪花家綾歌を襲名。
2016年「大系線」がUSENランキングで第3位。
2014年10月レインボータウンFM
「おもいで歌謡うた物語月曜日」パーソナリティに就任
長野県大町市の広報担当に任命。
2018年「小海線」がUSENランキングで第11位。
2021年初の配信限定シングル
「綾子の夢は夜ひらく」USENランキング第7位。
デビュー20周年記念シングル
「あなたの歌になりたい」第11位。
2023年デビュー20周年記念ベスト・アルバム
「～綾子の夢は夜ひらく～」に収録の楽曲
「綾子の夢は夜ひらく」でUSENランキング第1位獲得
2024年8月24日長野県南牧村の観光大使に就任。



**ヴィブラフォン
藤井 寛様**

ミルト・ジャクソンばりのテクニックとリズム感で、
現在日本と言うより、
世界のヴィブラフォンの奏者の最高峰に位置している。
戦後の日本のジャズ界のリーダー的存在でもあった
平岡精二氏のただ一人の弟子でもある。



**ピアノ
長部正太様**

米国作詞・作曲家協会正会員 (A.S.C.A.P)
2016年「ウエスタン・スイング」栄誉の殿堂
5歳からピアノを始め、17歳で自己のピアノトリオを結成。
プロとして活動を始め幅広いジャンルの演奏を
作曲や編曲も手がける。
1968年にサンフランシスコに拠点を移し、
米国のミュージシャンや歌手と共演
2002年ハリウッドのキャピタルスタジオで
ベースの巨匠「レイ・ブラウン」
元カウントペーシーのドラムス「ハロルド・ジョーンズ」と
CD「HAPPY COAT」を制作。
2003年スイング・ジャーナル誌の最優秀録音賞獲得。
52年のアメリカ生活を経て2020年帰国。
吉幾三50周年記念のCD「～ピアノと吉と～」を録音



**クラリネット
松平恒和様**

中二で既にデクシーバンドを組んで活動。
学習院大在学中ジャズバンドと管弦楽団に在籍。
卒業後、大手会社のビジネスマンとして世界を駆け巡る
役員を務めていたが早期退社しジャズ界に戻り
トップクラスのクラリネット奏者として活躍。
海外にも招かれ演奏活動をしている。



地区大会駐車場ののご案内

かぬまケーブルテレビホール（鹿沼市民文化センター）内の駐車場は、昼食会場（テント）を設営する都合上、台数に限りがございます。よって来賓の皆様、並びに各クラブ台数を割り当てさせて頂き事前に駐車券を送付いたします。

駐車券のお持ちでないロータリアンの皆様は、御殿山球場駐車場、御殿山球場内大駐車場をご利用ください。

尚、御殿山球場駐車場よりシャトルバスが運行いたします。

駐車場案内図





「ロータリー財団をわかり易くクラブに伝えるために」
～財団への支援は“クラブの活性化” & “会員増強”に繋がる～

第1地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐 梶原 等（千葉 RC）

11 月はロータリー財団月間です。

ロータリーのリーダーの皆様は、各ポジションでロータリー財団の役割をどの様に伝えますか。今年度ロータリー財団管理委員長であるマーク・ダニエル・マローニー氏は以下の様に例えました。国際ロータリーを一つの愛車(Car)に例えロータリー財団はその愛車のエンジンであると。

そしてエンジンを動かす為には燃料(ガソリン)が必要です。その燃料は私達ロータリアン一人一人の支援(寄付)であるとメッセージを発信されております。

私達世界中のロータリー会員が様々な分野で活動をするときロータリーという“車”が世界中を駆け回る事になります。

この愛車を Rotary・Car とするならばその車は広報活動の役割を持ち、ロータリーのブランド力を広げる為に世界の平和の為に走りまわります。

ロータリーが目指す究極の目的は「世界の平和」です。

その役割である活動を担うのがロータリー財団でもあります。

ロータリー財団は 7 つの重点分野である「平和構築と紛争予防・疾病予防と治療・水と衛生・母子の健康・基本的教育と識字率の向上・地域社会の経済発展・環境」この 7 つをベースに各種活動プログラムの支援をし、活動プログラムのリソースの提供、活動資金であるグローバル補助金や地区補助金等、各種補助金活用の促進、財団に関するセミナー等を提供しております。

これ等のリソースは活用することにより自動的に各ロータリークラブの活性化へと繋がっていきます。そして世界中一人一人のロータリー会員が超私の奉仕という根本精神のもとロータリー財団を理解し、財団プログラムを展開した上で財団へ寄付することによりクラブへの帰属意識が高まります。

更には各クラブを中心にエンゲージメントが育まれ会員の維持・増強へと繋がる事によりロータリーの目的である世界の平和に向かう事ができるものと感じます。

又、新たな取り組みとして、年次基金-シェアへ支援された方々への“感謝の意”を伝えるために今年度から地区財団委員会が中心となり、感謝の手紙である“Thank You レター”を届ける取り組みをスタートさせています。これは3年前の年次基金-シェアが、具体的に自分たちの地区でどのようなプロジェクトへ活用され、成果を生んでいるかといった事を“Thank You レター”に含め、年次基金とシェアシステムの仕組みを理解して頂き、継続的な支援につなげて頂こうという取り組みです。(2024-25 年度パイロット企画 3Year Thank You キャンペーン)

[本キャンペーンに関するお問い合わせ先:財団室 寄付推進コーディネーター\(AGO\) 近藤まで](#)

この11月、ロータリー財団月間に「ロータリー財団の役割と理解」を深めて参りましょう。





「アクションプランの推進」と「3年間の目標」について(その2)

第2 地域 行動計画推進リーダー 桑澤 一郎（茅野 RC）

前回も述べましたが、アーチック国際ロータリー会長は、会長イニシアティブの一つに「クラブにおけるアクションプランの推進」を掲げており、新たに各地域に「行動計画推進リーダー（アクションプランチャンピオン）」なる役を設け、地区やクラブへのアクションプランの浸透を推し進めています。

日本を包含する1,2,3地域では、既に各地区の「地区行動計画推進リーダー」34名が選任され、オンラインセミナーを開催するなど、順調に滑り出しています。さらに各地区のリーダーには「クラブ行動計画推進リーダー」の選任をお願いし、概ね7割くらいのクラブが選任または選任の準備をおこなっているようです。まずは態勢を整え、同時に各リーダーの知識を高め、年度内にクラブメンバーレベルへの浸透を目標としています。



行動計画は、いわば「ロータリー活動の指針」ですので、会員一人一人が、「4つの優先事項」に沿って自らの活動、行動ができていくかを常に意識できるようになることが目標です。ロータリーが社会に合わせて変化していくこと、より大きな影響力とメンバー同士の絆を増大させるための戦略です。

先日開催された2600地区のクラブ会長エレクトのセミナーでは、「クラブ会長テーマや事業はどうすれば良いか？」といった質問がありました。国際ロータリーは単年度目標から複数年目標にシフトしています。RI会長の年度テーマを廃止したことがその象徴的な現れでもあります。クラブ会長の単年テーマや単年事業はある意味その方向と合致しますので、できれば会長ノミニニーやデジグネートなどと共にクラブ戦略計画委員会を設置し、3年間の継続テーマや事業の構築をするのがよいのですが、急な変化に対応が難しいクラブは、徐々に進める必要もありますし、クラブ戦略計画としてあえて単年度事業を残す、という判断もあると思います。

一方で、クラブは「ロータリーの行動計画（指針）の推進」と「3-year rolling goals」の2つの方針に沿った新しい運営方法に変化していくことで、クラブの近代化、時代との整合へと導かれることも確かです。

いずれにしても大切なことは、この国際ロータリーによって示された方針の目的は、あくまでクラブのためのサポート、アドバイスであるということを理解し、クラブ運営を見直し、変化していくきっかけとして捉え、クラブの意思として自ら行動していくということでもあります。

より意義あるつながりをつくり、夢を通じてより持続可能な変化をもたらすためにロータリーを導くのが、私たちの戦略計画である「ロータリー行動計画」です。この行動計画の四つの優先事項を指針とすることで、より健全なクラブをつくり、すべての人が積極的に参加できる体制を提供し、行動を通じて持続的な変化を生むために人びとを結びつけるという国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを実現することとなります。





第3 地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 庄司 尚史（境港 RC）

コーディネーターニュース 10 月号でも EPNC の柳生好春さんが述べておられたパレスチナ自治区ガザでのポリオワクチン接種のニュースは、世界で大きく報道されました。毎日のように激しい戦闘が続くガザ地区で 25 年ぶりにポリオ患者が発見され、ワクチン投与のために一時的に戦闘の休止が実行されたという報道は、ポリオ根絶を最優先テーマとしている我々ロータリアンにとって驚きのニュースでした。

WHO によると、9 月 1 日～12 日で 56 万人近くに接種できたようです。第 2 弾として 10 月半ばに残り数万人に接種の計画があるとのことですがおおむね目標が達成できたそうです。ポリオがいかに人類共通の脅威であるか認識を新たにしました。ポリオワクチン投与がガザ地区での停戦に結びつくことを期待したいものです。



この報道でマスメディアの力を印象付けられました。マスメディアに取り上げられるということは「お墨付き」効果があるといわれています。ポリオワクチン接種の必要性が全世界に「お墨付き」を与えられたと言っていいでしょう。

ロータリーとしても「お墨付き」効果を一段と強める必要があるように思います。クラブにおかれてはマスコミとのお付き合いをどのようにされていますか？ 年に一度は懇談の機会を持っていますか？ 例会にお呼びされていますか？ ロータリー会員になっていただくとうれしいですね。地区、グループなど広域のエリアでマスコミを活用されていますか？ マスコミの皆さんにロータリーの活動を大いに理解していただきましょう。



ロータリー文庫

<https://www.rotary-bunko.gr.jp/>ホーム
HOME書籍検索
Search利用案内
Information

お問い合わせ

文庫について
About

文庫通信 388号：国際ロータリー資料

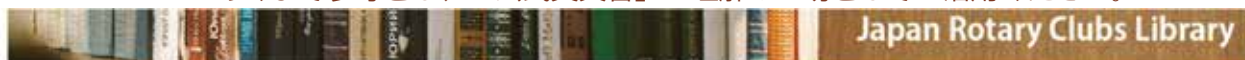
〒105-0013

東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階

TEL：03（3433）6456、FAX：03（3459）7506

[ロータリー章典 2024年10月 英語版 \[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) -R.I. 2024 573P[ロータリー財団章典 2024年10月 英語版 \[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) -R.I. 2024 270P[RI 理事会議事録 2024年7月 英語版 \[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) -R.I. 2024 7P[ロータリー財団管理委員会 議事録 2024年5月 英語版 \[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) -R.I. 2024 8P[国際大会講演集 2024年5月 英語 \[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) -R.I. 2024 18P[予算 2024-2025 \(国際ロータリー財務\)\[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) -R.I. 2024 1P[予算 2024-2025 \(ロータリー財団財務\)\[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) -R.I. 2024 1P

◎参考訳は RI 非公式のもので、AI 翻訳のため正確ではないところもございます。
あくまで参考とし、「公式英文書」ご理解の一助としてご活用ください。



PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。
ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。



2023-24年度 国際ロータリー第2550地区
地区会計収支報告書 (2023. 7. 1～2024. 6. 30)

I 地区資金
収入の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異額	備 考
地区資金受入収入	15,300,000	14,451,750	848,250	前期 4,500円×1,595名 新入会員 2,250×29名 後期 4,500円×1,595名 新入会員 2,250円×14名 預金利息
雑収入	500	533	△33	
当年度収入合計	15,300,500	14,452,283	848,217	
前年度繰越金	19,311,153	23,041,156	△3,730,003	
合 計	34,611,653	37,493,439	△2,881,786	

支出の部

科 目	予算額	決算額	差異額	備 考
<委員会活動費>				
地区研修委員会	30,000	30,000	0	会議費・研修会費
公共イメージ委員会	30,000	0	30,000	〃
クラブ奉仕委員会	80,000	50,000	30,000	〃
職業奉仕委員会	30,000	20,000	10,000	〃
社会奉仕委員会	30,000	22,820	7,180	〃
国際奉仕委員会	30,000	0	30,000	〃
青少年奉仕委員会	100,000	16,000	84,000	〃
ロータリー財団委員会	250,000	236,260	13,740	〃
米山記念奨学会委員会	100,000	100,000	0	〃
ローターアクト委員会	400,000	400,000	0	〃
ロータリーの友委員	30,000	0	30,000	〃
国際大会参加推進委員会	10,000	0	10,000	〃
地区運営委員会	250,000	248,000	2,000	〃
諮問委員会	355,000	396,778	△41,778	〃
指名委員会	10,000	0	10,000	〃
地区会合	500,000	252,415	247,585	〃
ソーシャルメディア委員会活動費	30,000	0	30,000	〃
ガバナー補佐会議費	120,000	72,330	47,670	〃
R L I 委員会	450,000	448,910	1,090	会場費、資料代
戦略計画委員会	30,000	0	30,000	会議費・研修会費
小 計	2,865,000	2,293,513	571,487	
<補 助 金>				
地区大会	750,000	750,000	0	
地区研修・協議会	1,300,000	1,300,000	0	
次期地区委員研修会	700,000	700,000	0	
次期会長研修会	1,000,000	1,000,000	0	
I M	500,000	500,000	0	
会長・幹事会	200,000	100,000	100,000	
ガバナーエレクト国際協議会旅費	2,200,000	2,200,000	0	
★次期ガバナー補佐研修費	220,000	220,000	0	
ガバナー補佐活動費	1,200,000	1,200,000	0	25,000円×48 R C
親善活動費	400,000	300,000	100,000	野球大会他
拡大・増強活動費	400,000	200,000	200,000	
広報活動費	150,000	200,000	△50,000	
小 計	9,020,000	8,670,000	350,000	
<納付金その他>				
ロータリー文庫運営費	340,000	319,000	21,000	前期100円×1,596名, 後期100円×1,594名
全国ガバナー会費	365,500	342,910	22,590	前期100円×1,596名, 後期115円×1,594名
R I J Y E M 維持協力金 注①	340,000	319,000	21,000	前期100円×1,596名, 後期100円×1,594名
青少年賠償保険料	130,000	114,800	15,200	I A、R A、R Y L A 賠償責任保険料 (2024年分)
ロータリー研究会分担金	750,000	764,000	△14,000	
旅費	500,000	314,000	186,000	
登録料	600,000	606,000	△6,000	
監査費	30,000	30,000	0	
年次報告書作成費	200,000	200,000	0	
雑費	150,000	50,000	100,000	R L I 日本支部負担金含む (2023年分 30,000)
小 計	3,405,500	3,059,710	345,790	
<予 備 費>				
当年度支出合計	15,300,500	14,023,223	1,277,277	
次年度繰越金	19,311,153	23,470,216	△4,159,063	
合 計	34,611,653	37,493,439	△2,881,786	

注① R I J Y E M とは、特定非営利法人国際ロータリー日本青少年交換委員会。

★新設科目



II 基金・協力金

(2023. 7. 1～2024. 6. 30)

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異額	備 考
ガバナー月信購読料	2,040,000	1,926,900	113,100	600円×3,190名 (注②) 300円×43名
地区大会分担金	17,000,000	16,057,500	942,500	5,000円×3,190名 2,500円×43名
ガバナー事務所協力金	10,030,000	9,473,925	556,075	2,950円×3,190名 1,475円×43名
ガバナーエレクト協力金	850,000	802,875	47,125	250円×3,190名 125円×43名
青少年奉仕基金	9,520,000	8,992,200	527,800	2,800円×3,190名 1,400円×43名
ロータリー財団学友基金	170,000	160,575	9,425	50円×3,190名 25円×43名
当年度収入合計	39,610,000	37,413,975	2,196,025	11,650円×3,190名 5,825円×43名
前年度繰越金	8,379,730	20,278,931	△11,899,201	
合 計	47,989,730	57,692,906	△9,703,176	

(注②) 前期1,595名、後期1,595名、前期新入会員29名、後期新入会員 14名

支出の部

科 目	予算額	決算額	差異額	備 考
ガバナー月信購読料	2,040,000	1,739,716	300,284	
地区大会分担金	17,000,000	15,729,132	1,270,868	
ガバナー事務所協力金	10,030,000	9,483,704	546,296	
ガバナーエレクト協力金	850,000	810,662	39,338	
青少年奉仕基金 (注③)	9,520,000	9,601,091	△81,091	青少年交換、I A、R Y L A
ロータリー財団学友基金	170,000	76,200	93,800	
当年度支出合計	39,610,000	37,440,505	2,169,495	
次年度繰越金	8,379,730	20,252,401	△11,872,671	
合 計	47,989,730	57,692,906	△9,703,176	

注③：青少年奉仕基金の中には、青少年交換受入助成金が含まれます。
クラブへの1年交換助成金 (5名×800,000円=4,000,000円)

III 危機管理等特定基金

(危機管理等特定基金とは、青少年交換・VIT等に於ける不慮の事故及び震災・地区事務所移設・地区資金が不足した場合の基金。)

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異額	備 考
前年度繰越金	40,018,955	40,019,294	△339	
基金・協力金からの繰入	0	0	0	
雑収入	1,000	339	661	
合 計	40,019,455	40,019,633	322	

支出の部

科 目	予算額	決算額	差異額	備 考
次年度繰越金	40,019,455	40,019,633	△178	
合 計	40,019,455	40,019,633	△178	

IV 地区資金、基金・協力金及び危機管理等特定基金 合計

(単位：円)

科 目	前年度繰越金	当年度収入合計	当年度支出合計	次年度繰越金
地 区 資 金	23,041,156	14,452,283	14,023,223	23,470,216
基 金・協力金	20,278,931	37,413,975	37,440,505	20,252,401
危機管理等特定基金	40,019,294	339	0	40,019,633
合 計	83,339,381	51,866,597	51,463,728	83,742,250

V 財産目録

(2023. 6. 30)

(単位：円)

科 目	金額
普通預金 栃木銀行 (No.1194326)	63,722,617
定期預金 栃木銀行 (No.1076200)	10,009,775
定期預金 足利銀行 (No.5017548)	10,009,858
合 計	83,742,250

以上の通り2023 - 2024年度の会計報告を致します。

2024. 8. 28

国際ロータリー第2550地区
ガバナー 三井福次郎
地区幹事 鈴木 幸男
地区会計長 茂木 弘司

監 査 報 告 書

私は、2024年8月28日 宇都宮市宿郷3-21-15 ペルヴィイ宇都宮1F ガバナー事務所内において、国際ロータリー第2550地区2023-24年度の地区会計収支報告書について、同年度ガバナー 三井福次郎、地区幹事 鈴木幸男、地区会計長 茂木弘司、立ち会いのもと監査を実施致しました。

監査の結果、地区会計収支報告書は何れも適正且つ正確であることを認めましたので、ここにご報告致します。

2024年8月28日
2023 - 24年度 国際ロータリー第2550地区
監 査 人

三井福次郎



コラム



ユネスコ無形文化遺産 国指定重要無形民俗文化財 鹿沼秋まつり彫刻屋台

今月の彫刻屋台：「戸張町」

鹿沼宿の木戸外の道筋に家がたち並び、店がはられたことから外張といい、後に戸張町として、文化5年(1808)今宮神社の付け祭に参加している。

文政11年(1828)製作の屋台で、彫師は町内住の石塚知興(初代直吉)・石塚吉明(2代目直吉)親子と門人同栄吉明儀、彫物屋清兵衛が製作に従事し、文政12年(1829)白木彫刻屋台として完成した。

天保6年(1835)彫刻を追加し、弘化3年(1846)飾金具付黒漆塗彩色彫刻屋台に改められた。

鬼板(おにいた)と懸魚(げぎょ)に対比させた「獲物を狙う大鷲と、藤に身を隠す3匹の猿」の構図が面白く、3匹の猿は各々違う色に彩色されている。

琵琶板や内欄間の緑・青を基調とした彩色が美しい「葡萄にリス」の彫物や、より厚肉彫になっている「ひょうたん」と錦鶏鳥の脇障子、前柱上部に対じる「金竜」もこの屋台の特色である。県・市の補助により屋根・破風・鬼板・懸魚の彩色修復が平成8年に完成している。

(昭和56年市指定有形文化財)



今月号表紙 『栃木病院』栃木市

巴波川のほとりで旧例幣使道の西側にある栃木病院は、近くの国の伝統的建造物群保存地区になっている嘉右衛門町の街並みとは異なり、ドイツなどで見られる木骨を露出させるハーフティンバーを用いた本格的な洋風建築としてひととき目を惹く。

市田ガバナー公式Instagram

市田ガバナーの活動の様子など
情報発信しています！
ぜひフォローをお願いします。

@GOVERNOR_ICHIDA.2550



2024年11月1日

ガバナー月信編集チーム

【発行責任者】

地区幹事 金子昭彦(鹿沼RC)

【メンバー】

櫻井武彦・瀬谷一世・星野詠一・香川道雄・
内野義忠・浅野知則 以上 鹿沼RC

